

足羽山におけるイチジクヒトリモドキの採集記録

梅村 信哉*

A record of *Asota ficus* at Mt. Asuwa, Fukui City, Fukui Prefecture

Shinya UMEMURA*

(要旨) 2016年10月8日に福井市足羽山でイチジクヒトリモドキを採集した。これは福井県内における本種の初記録である。

キーワード：イチジクヒトリモドキ，足羽山

イチジクヒトリモドキ *Asota ficus* はチョウ目ヒトリモドキガ科 (Lepidoptera: Aganainidae) に属する南方系のガである。国外では、台湾、中国、マレーシアからインドに分布しており、日本本土では1962年に静岡県で採集された記録があるのみであったが、1980年代には九州の福岡県、大分県、熊本県、鹿児島県で、2000年代以降中国地方、四国、長崎県、佐賀県などで発生が確認され、現在も分布が拡大している (岸田編, 2011)。2000年代後半には大阪府 (越野, 2008)、滋賀県 (滋賀県, 2009)、和歌山県 (村瀬, 2009) で、2010年には岐阜県 (宮野, 2011) や愛知県 (愛知県, 2010) で発生が確認された。2014年には石川県小松市で本種の成虫が採集され、現在のところ国内最北の記録となっている (富沢・佐藤, 2015)。

筆者は2016年10月8日に福井市足羽山において本種を採集したので (図1)、福井県内における初記録として、下記の通り報告する。

イチジクヒトリモドキ *Asota ficus*

福井市足羽山, 1♀, 8-X-2016, 梅村信哉採集

標本収蔵：福井市自然史博物館 (FCMNH-JI21052)

採集した個体は福井市自然史博物館の灯火に飛来したものである。足羽山の麓には本種の主要な食樹であるイチジクが植えられた人家がある。

本種の越冬については、四国では蛹での越冬が確認されており (豊崎ほか, 2009)、大阪でも蛹での越冬の可能性が示唆されている (平井, 2011)。今回採集された個体が、県内で発生したものか遠方からの飛来個体であるのかは不明であり、今後、近隣の食樹での卵や幼虫の調査が望まれる。

本稿を取りまとめるにあたり、原稿をお読みいただき、有益なご助言をいただくとともに、文献について

ご教示いただいた石川県ふれあい昆虫館元館長の富沢章氏に心より御礼申し上げます。

引用文献

- 愛知県, 2010, 平成22年度病害虫発生予察情報 特殊報第3号. 愛知県病害虫防除所.
平井規央, 2011, イチジクヒトリモドキの分布拡大と休眠性. 積木久明編, 地球温暖化と南方性害虫, 北隆館, 84-92.
岸田泰則編, 2011, 日本産蛾類標準図鑑Ⅱ. 学研教育出版, 416p.
越野誠一郎, 2008, 大阪府南部でもイチジクヒトリモドキ発生. 誘蛾燈, (193), P90.
宮野昭彦, 2011, 岐阜県でイチジクヒトリモドキ発生. 蛾類通信, (261), 266-267.
村瀬ますみ, 2009, 和歌山市とその周辺のイチジクヒトリモドキ. 誘蛾燈, (195), 21-22.
滋賀県, 2009, 平成21年度病害虫発生予察情報 特殊報第1号. 滋賀県病害虫防除所.
富沢 章・佐藤卓也, 2015, イチジクヒトリモドキを石川県で採集. 蛾類通信, (273), P593.
豊崎 勲・大原賢二・山田量崇, 2009, イチジクヒトリモドキの野外における越冬記録および発生回数. 徳島県立博



図1：イチジクヒトリモドキ *Asota ficus*
(福井市足羽山, 8-X-2016, 梅村信哉採集, 福井市自然史博物館所蔵：FCMNH-JI21052)

*福井市自然史博物館 〒918-8006 福井市足羽上町147

*Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami, Fukui City, Fukui 918-8006, Japan

物館研究報告, (19), 45-50.

A record of *Asota ficus* at Mt. Asuwa, Fukui City, Fukui Prefecture

Shinya UMEMURA

Abstract

Asota ficus was caught at Mt. Asuwa, Fukui City on 8th October, 2016. This is the first record of this species in Fukui Prefecture.

Key words

Asota ficus, Mt. Asuwa